Creative Enzymes®

リボフラビンキナーゼ

Cat. No. EXWM-3056

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	補因子FMNおよびFADは、ミトコンドリア電子伝達、光合成、脂肪酸酸化、ビタミンB6、ビタミンB12および葉酸の代謝を含む、すべての生物における多くのプロセスに関与しています。単機能リボフラビンキナーゼは真核生物に見られますが、一部の細菌にはこの活性とEC 2.7.7.2、FMNアデニル転移酵素の両方の活性を示す二機能酵素があります。活性には二価金属カチオンが必要であり（異なる種はMg2+、Mn2+またはZn2+を好みます）、バチルス・サブチリスではATPは他のリン酸供与体に置き換えることができますが、酵素活性はATP > dATP > CTP > UTPの順で低下します。
別名	フラボキナーゼ; FK; RFK

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.1.26
CAS登□番号	9032-82-0
反□	ATP + リボフラビン = ADP + FMN
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間の保管には+4 ℃で保存してください。長期間の保管には-20 ℃~-80 ℃で保存してください。